

令和8年度 今治市自立支援協議会 発達支援部会（第1回）議事録			
日時	令和8年6月1日（月）15：30～17：00		
場所	今治市総合福祉センター 4F 多目的ホール2		
出席者	ひよこ園・子育て応援ステーションばんび・放課後デイサービス連絡協議会なかよし学童くらぶ・障がい者生活支援センター・今ねっと・ときめき・今治市保育幼稚園課・今治市ネウボラ推進課・今治市中央保健センター・今治保健所・発達障がい支援連絡会・今治市教育委員会学校教育課・今治特別支援学校・小学校特別支援学級・中学校支援学級・あすなろ・今治市基幹相談支援センター・あいゆう・愛媛県医療技術大学・今治市発達支援センター（計30名）		
司会	発達支援センター	記録	鳥生小
内容	<p>1. 自立支援協議会についての説明（専門部会の1つ・・・発達支援部会の位置づけ）</p> <p>2. Q-SACCSを使った「地域診断」の概要説明（あいゆう 森氏）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル、HPの紹介 ・Q-SACCSを行う目的の確認 <p>3. 各グループで自己紹介 演習</p> <p>①グループワーク（35分間） 各グループにあいゆう・愛媛県立医療技術大学の先生方も参加</p> <p>②グループ毎に気付いたこと、強み、課題などを発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい時は、公的機関で事業化されているものが多く、充実している。 ・全体的に緑色（機能強化が課題）が多い印象を受けた。 ・事業の取り組みにおいて赤と緑（明確化が課題、機能強化が課題）どちらもの場合の意見があった。 ・どの機関もマンパワー不足が見受けられる。 ・義務教育終了後は、引継ぎがあまりない。 ・市が乳児期から健診を行い、各機関につないでいる。 ・大人を受け入れる福祉サービスをもっと周知してほしい。 ・中学までの就学の際には、引継ぎが行われているが、高校以上になると難しいのではないか。 ・個別の教育支援計画やサポートブックを有効的に活用できているのか。 <p>③アドバイザーよりアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活発な話し合いができていた。 ・異業種間での情報交換の場になった。 ・他の自治体の取り組みを参考にするという視点もよい。 <p>4. 次回について（地域ケアパスの作成と課題の説明）</p> <p>○次回 8月12日（水）15：30～17：00 今治市総合福祉センター 4階多目的ホール2 司会：発達支援センター 記録：今ねっと</p>		